今日からわかる

聖書対訳シリーズの手引き

聖書ヘブライ語

谷内意咲 著

ミルトス

今日からわかる

聖書対訳シリーズの手引き

聖書ヘブライ語

谷内意咲 著

ミルトス

はじめに

弊社では従来より、聖書を原文で読みたいという方々に向けて、「ヘブライ語聖書対訳シリーズ」を刊行しております。

本来ならば、現代ヘブライ語の基礎を習得した上で、より高度な聖書ヘブライ語を学び、聖書に向かうというのが順当な方法です。しかし「対訳シリーズ」は、まったくヘブライ語の基礎がない人でも、ヘブライ語原文を読み、そのニュアンスをつかめるようにと、ヘブライ語の読み方、日本語の逐語訳、簡単な文法解説を付けました。

それでも、ヘブライ語の文法は初学者には難解であることは否めません。そこで、対訳シリーズをより理解していただけるように、聖書ヘブライ語の基礎知識を解説した「対訳シリーズの手引き書」として本書を発刊しました。

内容は 3 つのパートに分かれています。最初の「イントロダクション」では、ヘブライ語聖書とヘブライ語の文字〈アレフベート〉について。次の「聖書ヘブライ語の基本」は文法説明で、これがメインです。煩雑な例外を省き、簡潔な説明を心がけました。そして最後の「対訳シリーズを読む」では、対訳シリーズを使って実際に解説していきます。さらに「巻末付録」では、動詞や接尾辞など有益な活用表を掲載しています。

本書はあくまで入門書ですので、必要最低限の内容に留めています。よって、聖書ヘブライ語のすべてが網羅されているわけではありませんが、本書をとおして、聖書を原文で読む感動と驚きを 1 人でも多くの方と共有できれば、これに勝る喜びはありません。

対訳シリーズと合わせて、聖書をヘブライ語で読むためのよすがとなれば幸いです。

● 目 次 ●

イントロダクション

第 1 章　ヘブライ語聖書について …… 8

● ヘブライ語聖書という名称　● 各書の並び順　● ヘブライ語で「聖書」を表す表現
● 各書の名前　● 日本語訳聖書　● ヘブライ語聖書　● 区切り　● 今週の聖句

第 2 章　アレフベート …… 16

● 基本は 22 文字　● 子音を表す文字＋母音記号　● 母音の数　● 半母音について
● 発音のカナ表記　● 語末形　● まぎらわしい文字　● ダゲッシュ

聖書ヘブライ語の基本

第 3 章　対訳シリーズの手引き …… 24

● 本書の使い方　● 脚注の補足

第 4 章　名詞 …… 28

● 男性名詞・女性名詞　● 固有名詞　● 単数形／複数形　● 双数形　● 連語

第 5 章　代名詞・冠詞・形容詞 …… 32

● 人称代名詞　● 指示代名詞　● 冠詞　● 形容詞

第 6 章　前置詞 …… 38

● 独立前置詞　● 接頭前置詞

第 7 章　動詞と副詞 …… 42

● 動詞の態〈ビニヤン〉　● 時制　● 動詞の態と時制　● 動詞を修飾する副詞
● 様々な強調表現

第 8 章　接続詞 …… 54

● 代表的な接続詞　● 多様な意味をもつ接続詞 וְ　● ヴァヴ倒置法

第 9 章　接尾辞 …… 58

● 接尾辞の形　● 名詞に付く接尾辞　● 前置詞に付く接尾辞　● 動詞に付く接尾辞
● 副詞に付く接尾辞　● 強調の語尾

第 10 章　その他の品詞 …… 62
● 疑問詞　● 疑問辞 הֲ　● 数詞　● 間投詞　● 関係詞　● 停止形
● 方向を示す語尾の ה〈へー〉

第 11 章　語根について …… 68
● 単語の根っこ　● 語根 כתב から派生したすべての単語　● 語根がもつニュアンス

第 12 章　ケティブとケレー …… 72
● ２つの伝承　● 永遠のケレー

第 13 章　タアメー・ハミクラー …… 78
● ３つの役割　● 主なタアメー・ハミクラー　● 区切り目と結びつき
● アクセントについて

第 14 章　辞書の引き方 …… 84
● 日本語の辞書　● 名詞の引き方　● 形容詞の引き方　● 動詞の引き方

対訳シリーズを読む

第 15 章　対訳シリーズの解説 …… 90
● 創世記 1 章 1 ～ 3 節　● 出エジプト記 2 章 1 ～ 3 節　● レビ記 19 章 16 ～ 18 節
● 民数記 23 章 1 ～ 3 節　● 申命記 6 章 4 ～ 7 節

巻末付録

● 動詞の活用表 102　● 動詞に付く接尾辞の活用表 106
● 名詞・前置詞・副詞に付く接尾辞の活用表 108

ヘブライ語こぼれ話

①復活した言葉 41　②一点一画とは 53　③新しい言葉の“創造”71
④聖４文字の読み方 76　⑤聖書の旋律 83

イントロダクション

まず、聖書がどういう構成になっているのか、またヘブライ語の文字とはどのようなものかを見ていきましょう。

ー第１章ー
ヘブライ語聖書について

● ヘブライ語聖書という名称 ●

「ヘブライ語聖書（Hebrew Bible）」とは、ユダヤ教徒が聖典としている“聖書”のことを指します。これが、いわゆる「旧約聖書（Old Testament）」のことです。旧約聖書というのは、キリスト教の立場から「新約聖書（New Testament）」に対してつけられた名称です。

ヘブライ語聖書の原典はヘブライ語で書かれています（アラム語の部分も少しある）。日本語の旧約聖書はヘブライ語聖書から翻訳されたものなので、内容は同じものです。ただし並び順やそれぞれの書の名前が少し違っています。まずは順番を見てみましょう。

● 各書の並び順 ●

10 頁に日本語訳聖書（新共同訳）、11 頁にヘブライ語聖書の順番を記しました。並び方が少し違いますね。たとえば、「ルツ記」は日本語訳だと 8 番目ですがヘブライ語聖書では 31 番目に、「歴代誌」は日本語訳で 13、14 番目に対してヘブライ語聖書は最後に来ています。

日本語に限らず、世界中で訳された翻訳聖書の多くが 10 頁の順番になっています。これは紀元前 3~1 世紀頃、初めて他言語に翻訳されたセプトゥアギンタ（70 人訳聖書）というギリシア語訳聖書がこの順番にしたためです。

その後、この順番にならって翻訳聖書が編集されるようになったと言われています。ユダヤ教徒は 11 頁の順番のヘブライ語聖書を用いています。

● ヘブライ語で「聖書」を表す表現 ●

ヘブライ語聖書は大きく 3 つのパートに別れています。それぞれの名称は、「**トーラー**」（教え、指図、律法などの意。モーセ五書を指す）、「**ネヴィイーム**」（預言者たち）、「**ケトゥヴィーム**」（書かれたもの）です。3 パートの頭文字を集めて「**タナフ**」と言うと、ヘブライ語で「聖書」の意味になります。

他の呼び名は「**ミクラー**」。これは「カラー」（呼ぶ、読む）という単語から派生しています。元もとヘブライ語聖書は口伝で伝わってきており、成文化された後も基本は声に出して読むものだったからでしょう。

さらに「セフェル・ハセファリーム」（The Book of books）つまり「本の中の本」と言ったり、単に「セファリーム」（Books）、「キトゥヴェー・ハコデッシュ」（聖なる書）などと呼ばれたりもします。

● 各書の名前 ●

11 頁の表には各書のヘブライ語名を書いています。「□□記」や「△△書」など新共同訳に準拠した名称を記し、右側の《　》内にカタカナでヘブライ語での名称を、また日本語の書名と違っているものについては、ヘブライ語での意味を続きに小さく記しました。

預言者の名前がタイトルになっているものなどは日本語も音訳されてほぼ同じですが、たとえば、モーセ五書（創世記、出エジプト記、レビ記、民数記、申命記）はだいぶ違いますね。これは、ヘブライ語聖書が各書の冒頭部分に出てくる単語を取って書名としているからです。

● 日本語訳聖書 ●

1. 創世記
2. 出エジプト記
3. レビ記
4. 民数記
5. 申命記
6. ヨシュア記
7. 士師記
8. ルツ記
9. サムエル記上
10. サムエル記下
11. 列王記上
12. 列王記下
13. 歴代誌上
14. 歴代誌下
15. エズラ記
16. ネヘミヤ記
17. エステル記
18. ヨブ記
19. 詩編
20. 箴言
21. コヘレトの言葉
22. 雅歌
23. イザヤ書
24. エレミヤ書
25. 哀歌
26. エゼキエル書
27. ダニエル書
28. ホセア書
29. ヨエル書
30. アモス書
31. オバデヤ書
32. ヨナ書
33. ミカ書
34. ナホム書
35. ハバクク書
36. ゼファニヤ書
37. ハガイ書
38. ゼカリヤ書
39. マラキ書

● ヘブライ語聖書 ●

律法（トーラー）（モーセ五書）

1. 創世記《ベレシート》初めに
2. 出エジプト記《シェモット》名前
3. レビ記《ヴァイクラー》彼は呼んだ
4. 民数記《ベミドゥバル》砂漠で
5. 申命記《デヴァリーム》言葉

預言書（ネヴィイーム）

6. ヨシュア記《イェホシュア》
7. 士師記《ショフェティーム》裁き人達
8. サムエル記上《シェムエル・アれフ》
9. サムエル記下《シェムエル・ベート》
10. 列王記上《メラひーム・アれフ》王達１
11. 列王記下《メラひーム・ベート》王達２
12. イザヤ書《イェシャヤ》
13. エレミヤ書《イルメヤ》
14. エゼキエル書《イェヘズケる》
15. ホセア書《ホシェア》
16. ヨエル書《ヨエる》
17. アモス書《アモス》
18. オバデヤ書《オヴァドゥヤ》
19. ヨナ書《ヨナ》
20. ミカ書《ミは》
21. ナホム書《ナふム》
22. ハバクク書《はヴァクック》
23. ゼファニヤ書《ツェファンヤ》
24. ハガイ書《はガイ》
25. ゼカリヤ書《ゼはルヤ》
26. マラキ書《マるアひ》

諸書（ケトゥヴィーム）

27. 詩編《テヒりーム》賛歌
28. 箴言《ミシュれ》
29. ヨブ記《イヨヴ》
30. 雅歌《シール・ハシリーム》歌々の中の歌
31. ルツ記《ルット》
32. 哀歌《エはー》ああ（感嘆詞）
33. コヘレトの言葉《コへれット》
34. エステル記《エステル》
35. ダニエル書《ダニイェる》
36. エズラ記《エズラ》
37. ネヘミヤ記《ネヘムヤ》
38. 歴代誌上《デイヴレー・ハヤミーム・アれフ》日々の事々１
39. 歴代誌下《デイヴレー・ハヤミーム・ベート》日々の事々２

※発音のカナ表記に関しては、20 頁を参照ください。

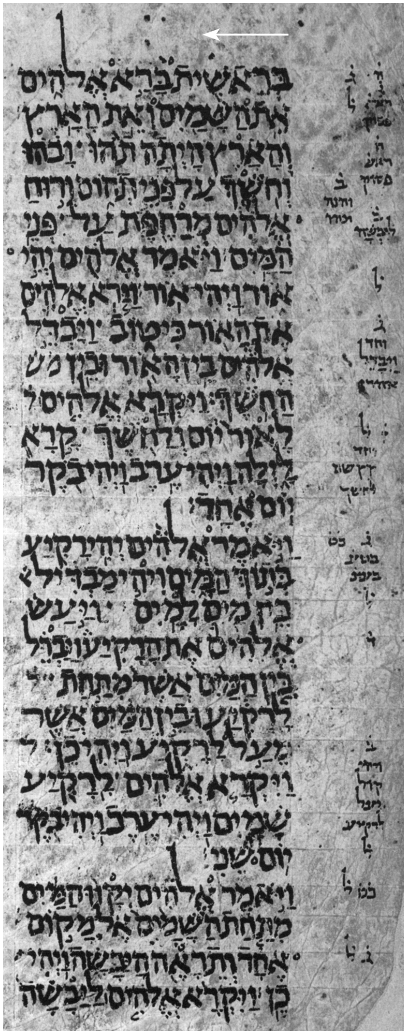
● 区切り ●

私たちが手にしている聖書は章と節に分かれていますが、古い写本には区切りがありません。①のトーラーの巻物（創世記 1:1~25）には段落はあっても、章や節の区切りはありません。（ヘブライ語は右から左に読みます）

←

בראשית ברא אלהים את השמים ואת הארץ
והארץ היתה תהו ובהו וחשך על פני תהום ורוח
אלהים מרחפת על פני המים ויאמר אלהים יהי
אור ויהי אור וירא אלהים את האור כי טוב
ויבדל אלהים בין האור ובין החשך ויקרא
אלהים לאור יום ולחשך קרא לילה ויהי ערב
ויהי בקר יום אחד
ויאמר אלהים יהי רקיע בתוך המים ויהי מבדיל
בין מים למים ויעש אלהים את הרקיע ויבדל
בין המים אשר מתחת לרקיע ובין המים אשר
מעל לרקיע ויהי כן ויקרא אלהים לרקיע שמים
ויהי ערב ויהי בקר יום שני
ויאמר אלהים יקוו המים מתחת השמים אל
מקום אחד ותראה היבשה ויהי כן ויקרא אלהים
ליבשה ארץ ולמקוה המים קרא ימים וירא
אלהים כי טוב ויאמר אלהים תדשא הארץ
דשא עשב מזריע זרע עץ פרי עשה פרי למינו
אשר זרעו בו על הארץ ויהי כן ותוצא הארץ
דשא עשב מזריע זרע למינהו ועץ עשה פרי
אשר זרעו בו למינהו וירא אלהים כי טוב ויהי
ערב ויהי בקר יום שלישי
ויאמר אלהים יהי מארת ברקיע השמים להבדיל
בין היום ובין הלילה והיו לאתת ולמועדים ולימים
ושנים והיו למאורת ברקיע השמים להאיר על
הארץ ויהי כן ויעש אלהים את שני המארת
הגדלים את המאור הגדל לממשלת היום ואת
המאור הקטן לממשלת הלילה ואת הכוכבים
ויתן אתם אלהים ברקיע השמים להאיר על
הארץ ולמשל ביום ובלילה ולהבדיל בין האור
ובין החשך וירא אלהים כי טוב ויהי ערב ויהי
בקר יום רביעי
ויאמר אלהים ישרצו המים שרץ נפש חיה
ועוף יעופף על הארץ על פני רקיע השמים
ויברא אלהים את התנינם הגדלים ואת כל נפש
החיה הרמשת אשר שרצו המים למינהם ואת
כל עוף כנף למינהו וירא אלהים כי טוב ויברך
אתם אלהים לאמר פרו ורבו ומלאו את המים
בימים והעוף ירב בארץ ויהי ערב ויהי בקר
יום חמישי
ויאמר אלהים תוצא הארץ נפש חיה למינה
בהמה ורמש וחיתו ארץ למינה ויהי כן ויעש
אלהים את חית הארץ למינה ואת הבהמה למינה

①トーラーの巻物（レプリカ）



②レニングラード写本

後代になると、節を区切る記号がついた写本が登場します。②はレニングラード写本と呼ばれる紀元 11 世紀頃の写本（創世記 1:1~10）です。現在のヘブライ語聖書は、このような写本がもとになっています。「ヘブライ語聖書対訳シリーズ」は、レニングラード写本が底本になっています。

● 今週の聖句 ●

モーセ五書には「パラシャー」と呼ばれる区切りがあります。モーセ五書（創世記、出エジプト記、レビ記、民数記、申命記）を 54 のパートにわけ、それを 1 年かけて読みます。これを「パラシャット・ハシャブア」（今週の聖句）と言います。

各パートのことをパラシャーと呼び、1 つのパラシャーを 1 週間かけて読みます。パラシャー毎の名前、意味、分け方は次のとおりです。

創世記（12 パラシャー）

- ベレシート「初めに」（1:1~6:8）
- ノアは「ノア」（6:9~11:32）
- れふ・れはー「あなたは行け」（12:1~17:27）
- ヴァイェラー「そして彼は現れた」（18:1~22:24）
- ハイェー・サラ「サラの一生」（23:1~25:18）
- トれドット「系図」（25:19~28:9）
- ヴァイェッツェー「そして彼は出た」（28:10~32:3）
- ヴァイシュらふ「そして彼は送った」（32:4~36:43）
- ヴァイェシェヴ「そして彼は住んだ」（37:1~40:23）
- ミケッツ「～の終わりに」（41:1~44:17）
- ヴァイガッシュ「そして彼は近づいた」（44:18~47:27）
- ヴァイひー「そして彼は生きた」（47:28~50:26）

出エジプト記（11 パラシャー）

- シェモット「名前」（1:1~6:1）
- ヴァエラー「そして私は現れる」（6:2~9:35）
- ボー「あなたは入れ」（10:1~13:16）
- ベシャらふ「去らせた時」（13:17~17:16）
- イトゥロ「エトロ」（18:1~20:26）
- ミシュパティーム「法」（21:1~24:18）
- テルマー「献げ物」（25:1~27:19）
- テツァヴェー「あなたは命じる」（27:20~30:10）
- キー・ティサー「あなたが上げる時」（30:11~34:35）
- ヴァヤクへる「そして彼は集合させた」（35:1~38:20）
- ペクデー「命令」（38:21~40:38）

レビ記（10 パラシャー）

- ヴァイクラー「そして彼は呼んだ」（1:1~5:26）
- ツァヴ「あなたは命じよ」（6:1~8:36）
- シェミニー「第 8 の」（9:1~11:47）
- タズリア「彼女は妊娠する」（12:1~13:59）
- メツォラー「らい病に罹った者」（14:1~15:33）
- アはレー・モット「死後」（16:1~18:30）
- ケドシーム「聖なる者たち」（19:1~20:27）
- エモール「あなたは言え」（21:1~24:23）
- ベハル・スィナイ「シナイ山で」（25:1~26:2）
- ベふコタイ「私の定めに」（26:3~27:34）

民数記（10 パラシャー）

- ベミドゥバル「砂漠で」（1:1~4:20）
- ナソー「上げよ」（4:21~7:89）

- ベハアろテはー「あなたが上げる時」(8:1~12:16)
- シェらふ「あなたは遣わせ」(13:1~15:41)
- コラふ「コラ」(16:1~18:32)
- ふカット「定め」(19:1~22:1)
- バらック「バラク」(22:2~25:9)
- ピネはス「ピネハス」(25:10~30:1)
- マトット「部族」(30:2~32:42)
- マスエー「旅路」(33:1~36:13)

申命記（11 パラシャー）

- デヴァリーム「言葉」(1:1~3:22)
- ヴァエットはナン「そして私は懇願した」(3:23~7:11)
- エケヴ「～の結果」(7:12~11:25)
- レエー「あなたは見よ」(11:26~16:17)
- ショフェティーム「裁き人たち」(16:18~21:9)
- キー・テツェー「あなたが出る時」(21:10~25:19)
- キー・タヴォー「あなたが入る時」(26:1~29:8)
- ニツァヴィーム「立っている」(29:9~30:20)
- ヴァイェれふ「そして彼は行った」(31:1~31:30)
- ハアズィーヌ「耳を傾けよ」(32:1~32:52)
- ヴェゾット・ハベラはー「そしてこれは祝福」(33:1~34:12)

西暦の 10 月頃にやってくるスコット（仮庵の祭り）の翌日がスィムハット・トーラー（トーラーの祝典）という祭りで、最後の「ヴェゾット・ハベラはー」を読み終える日です。そしてまた次の週から、最初の「ベレシート」に戻って読み始めます。全世界のユダヤ人は同じ時に同じ箇所を読んでいるので、世界中どこに言っても同じ話題で語ることができます。